

# 井原市立 井原市民病院

所在地 〒715-0019 岡山県井原市井原町 1186  
 代表 (0866) 62-1133  
 FAX 62-1275  
 編集責任者 三原 浩三  
 診療科目 内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科  
 眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科  
 リハビリテーション科

## 自主自立

事業管理者 大田 浩右

新年明けましておめでとう  
 ございます。病院運営の基本  
 方針については昨年九月の市  
 議会質問に対し、周産期医療、  
 小児医療に力を入れ、民間と  
 の競合をできるだけ避ける方  
 針と述べておきましたので、  
 職員の方々にはご理解を頂い  
 たものと思います。

公営企業法全部適用は、あ  
 たかも大統領の如き強い権限  
 を病院事業管理者に与えてい  
 ます。職員の任免、給与、勤  
 務条件、研修、懲戒、予算原  
 案の作成、議案の作成、資産  
 の取得・管理・処分・労働協  
 約など、多くの権限が事業管  
 理者に集中しています。した  
 がって、世間から見ると、こ  
 の権限を持つてすれば、病院  
 はたちまち効率的、合理的な  
 組織に変わると思われるよう  
 です。しかしそれは大いなる  
 錯覚です。私が掲げる理念と  
 目標は自主自立の四文字です。

## 新年のご挨拶

院長 武田 和久

新年明けましておめでとう  
 ございます。私が昨年の暮れ  
 に、鉄毒性の研究で行って参  
 りましたミャンマーでは、ミ  
 ンガラシンライダーと言いま  
 す。おめでたいことには総て  
 同じ表現です。この国のヤン  
 ゴン・ジェネラル・ホスピタ  
 ルの肝疾患診療部は、以前に  
 も申しましたように、決して  
 経済的に豊かで新しい医療機  
 器が揃っているわけではあり  
 ませんが、井原市民病院にも  
 負けないくらい高いレベルの  
 診療を行っています。それは、  
 診療部長以下職員の一人一人  
 が前向きで、自主的にやる意  
 識を持っているからのように  
 感じています。

本院も昨年四月から公営企  
 業法の全部適用で大田事業管  
 理者をお迎えし、病院の組織  
 が大きく変わりました。また  
 九月からは新しい病棟へ一部  
 の患者様に移っていただき  
 療養環境もよくなりました。  
 この様な大きな移り変わりの  
 中で、病棟の職員はより良い  
 医療に向けて積極的に取り組  
 んでいるお陰で、四月からの  
 診療報酬の引き下げ、十月か  
 らの患者負担増による医療提  
 供面でのマイナスも何とか乗  
 り越えることが出来ました。  
 これには病院の新築という追  
 い風も多分にあったように思  
 います。大変なのはこれから  
 です。



上意下達の権限には真に組織  
 を変える力はありません。組  
 織を変えるのは、職員一人一  
 人の変革への意思の集積であ  
 り、内部から燃えいずる自主  
 自立の心です。

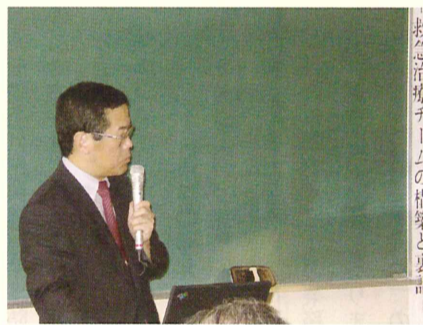
病院は、完成すると累積債  
 務を含め五十億円に近い多額  
 の負債を抱えることになりま  
 す。総務省公営企業会計通達  
 の定めるところによると、償  
 還にあたっては国および地方  
 公共団体の一般会計(税金)  
 で三分の二を負担する。残り  
 三分の一は企業(病院)が負  
 担すると定められています。  
 しかし、国の交付税がいつま  
 であてにできるのか、市の財  
 政負担能力がいつまであてに  
 できるのか。前者の懸念は特  
 に大きく、後者の懸念もゼロ  
 ではありません。私の役目は、  
 廃止または売却話しの出ている  
 末期状態の国立病院、県立  
 病院、市民病院などの悲惨な  
 状況から救済することです。



何が大変かと言いますと、  
 その一つには医師確保の問題  
 があります。これは、卒後研  
 修の必修化に向けての動きの  
 中、岡山大学の卒業生が研修  
 システムの整った中央の大き  
 な病院に殺到し、岡山に帰っ  
 て来ない可能性が出て来てい  
 るからです。したがって、岡  
 山大学の卒後研修に協力でき  
 ないような病院では医師の派  
 遣も期待出来ないということ  
 になりかねません。看護師、  
 特に助産師にも中央・大病院  
 志向があります。しかし当病  
 院の規模には180床の限度が  
 ありますので、特殊性、専門

## 井原市民病院 病棟新築記念講演会

去る9月5日に、研修会議  
 室二階において《サハリンか  
 らの熱傷患者・救急治療チー  
 ムの構築と裏話》と題して、  
 岡山大学大学院医歯学総合研  
 究所救急医学の氏家良人教授  
 による新棟新築記念講演会が  
 開催されました。



救急治療チームの構築と裏話

病院職員はもとより、近隣  
 医療関係者の方々も参加され  
 立席者もでる盛況ぶりでした。  
 1990年8月20日の夕方、  
 旧ソ連のサハリンで、3歳の  
 男の子が大やけどを負った。  
 誤って熱湯が入ったバケツを  
 倒したためだった。コンスタ  
 ンチンくんの親は、医療技術  
 化、第二に診療報酬と整合性  
 のある給与体系の構築です。  
 幸いに病院職員の質は高く、  
 病院継続への意欲も高いと感  
 じています。病院の現状認識  
 をしっかりと持っていただき  
 自主自立のやる気に期待しま  
 しょう。今年こそ飛躍の年にしま  
 しょう。



が進んだ日本で手術が受けら  
 れないかと知り合いに相談。  
 北海道庁に連絡を取った。そ  
 の一本の電話がきっかけで、  
 前例のない超法規的措置が、  
 外務省、法務省、海上保安庁  
 の間で検討されていく。「ビ  
 ザはどうするのか」「飛行経  
 験のないソ連領空を安全に飛  
 べるのか」「手術に失敗した  
 ら日本の恥にならないか」:  
 しかし、関係者は様々な思惑  
 を超えて、見知らぬ幼児の命  
 を救うことを最優先に掲げる。  
 最初の電話からわずか17時  
 間後、海上保安庁の輸送機が  
 サハリンへ飛び、コンスタン  
 チンくんは札幌医科大学で手術  
 を受けた。両親は涙ながらに  
 日本人への感謝を述べ、ゴル  
 バチョフ大統領も謝意を表明  
 した。小さな命を救おうと、  
 東西冷戦末期、日本とソ連と  
 の間で交わされた、「善意」  
 のパトナタッチ。とは、NH  
 KのプロジェクトXという番  
 組紹介の抜粋ですが、氏家教  
 授は、札幌医科大学在任中に  
 サハリンからの熱傷患者、つ  
 まりはコンスタンチン君の救  
 済に尽力された。そのときの  
 様子を救急医療の立場からス  
 ライドや、時には教授のユー  
 モアを交えながらお話しいた  
 だきました。

## 平成15年 井原市民病院基本理念

1. 患者の権利を尊重し、情報提供によって患者が納得出来る医療を行い、地域住民に信頼される病院を目指します
1. 医学の進歩に相応した高いレベルのしかも安全管理が行き届いた医療が行えるよう、日々研鑽に励みます
1. 地域医療体系の一環として相互の連携を密にし、機能分担を考慮した効率的な医療を提供します
1. 医療を受ける側の身になって考え、温かい心の手を差し伸べることを忘れません

また機会があれば皆様もご  
 参加下さい。



## ACLS 勉強会

内科 綾田潔医師による ACLS 勉強会の第二回目

9月11日 療養病棟デイ  
 ルームにおいて、ボランティア  
 アグループ「ペル・かぶと山」  
 の皆様によるミュージックベ  
 ルのミニコンサートが開かれ  
 ました。唱歌、童謡など14  
 曲が演奏され、みんなで曲に  
 合わせて歌を口ずさんだり、  
 時には涙ぐみながらお聞きに  
 なられる患者様もお見受けし  
 ました。

## ミュージックベル コンサート

また機会があれば皆様もご  
 参加下さい。

### 定年退職を前にして

副院長 三原 浩三

早いもので私も今年三月には退職を迎える身となりました。退職後の人生といえば誰しも自分らしい自分の人生を送りたいと思うものではないでしょうか？しかし、そうならないのもまた人生ですね。今人間の平均寿命は男77歳、女85才ですが、大切なのは健康寿命なのです。この健康寿命は男72才、女76才なのです。それから薬を飲みながら3、4年よたよたして人間は死んでゆくのです。定年になったら4苦「老苦」が待ち構えています。1、病苦。2、貧苦。今病気をしたらお金がかかるんです。老人でも一割は負担しなければなりません。定年とは車でいえば中古車になることです。何時間壊れても不思議はないのです。歳をと

もされません。もし、見向きをするような女の子がいたらそれは何かの魂胆があるのでしょうか。ですから相手にして欲しくて頼りになるのは、自分の奥さんしかいいのです。私も家内を大事にしたいと思っています。それから、趣味で知り合った友人は大事にしなければなりません。私も釣りが好きです。山登りも好きです。これらで知り合った友人は特に大事にしたいと思っています。4、無為苦。定年になりまして、することがなくなり、何か心を癒してくれるものが必要なんです。そのために趣味とか運動とか仕事をすべきと思います。しかし、この世知辛い世の中、心を癒してくれる仕事はなかなかないのです。職場で「私がいいな」と思ったら困るだろうな」と思うのは間違いなのです。邪魔にこそなれ少しも困っていないのです。もはや若い人たちの職場なのです。定年になつて働くのは、何かを得る為に働くのでもなく自分が何かをするために働くのでもないのです。ただ健康保持と生きがいのために、心を癒してくれるために、大抵の人は働いているのです。しかしこの厳しい世の中、悠長に心を癒してくれる職場はなかなかないのも事実なのです。私も、同年代と一緒に就職させていた人、すでに定年退職された人、その他の理由でやめられており、私の周りには若い人ばかりで、場違いの所にいるような気がして少々肩身の狭い想いをしている今日この頃です。また、ペットを飼ってみるべきではないでしょうか？私は今「ラブラドル・レトリバー」を飼っているのですが、面白い顔をしているのです。この犬によって心を癒されています。

### テロ厳重警戒中、ボストンでの国際腫瘍マーカー研究会に出席

院長 武田 和久

国際癌胎児蛋白学会 (International Society for Onco-developmental Biology and Medicine : ISOBM) 単単に言う国際腫瘍マーカー研究会から名誉会員に推薦され、平成14年9月8日から12日までの第30回研究会に出席して表彰を受け記念講演を行うためにボストンに向かいました。

折しもニューヨークでのテロから1周年目の9月11日の前であり、空港での機内持込手荷物の検査はかなり厳しいものがありました。またシ

カゴでの入国の際にはパスポート・コントロールで最後まで一人残され、別室にまで連れて行かれて特別の尋問を受けました。渡航歴が多く、米米と国交のない国へも入っていたためか、人相、服装がよくなかったためか（ラフな格好でしか飛行機には乗らない）、数年前の渡米でサンディエゴに行ったことが問題となりました。そこに3ヶ月居たのではないか、古いパスポートを見せるとしつこく聞かれ、学会への出席だから一週間しか居なかったことを説明して何

とか入国を許可されました。私の旅程がアメリカン・エアラインでボストンからニューヨークという昨年のテロの時と同じコースになっていたのも具合が悪かったのか、サンディエゴでパイロットの訓練を受けたテロリストと思われるのかも知れない。

9月11日の学会は黙祷で始まりまし。研究会会長からISOBM名誉会員の表彰を受け、α-フエトプロテインの発見者であるロシアの Dr. Akelov、CEAの発見者であるカナダの Dr. Gold等と共にVIPパーティーに招待される栄誉に浴しました。写真はその時のもので、右が Dr. Akelov、左が Dr. Gold、中が学会長の Dr. Kupcuk で



### 院内感染対策講習会



11月20日 研修会議室二階において院内感染対策講習会が開催されました。講師に中野薫氏をお招きして、CDCガイドラインにもとずいた院内感染予防対策、またMRSAを中心に感染経路や予防のための注意点などをお話いただきました。

スタンダードプリコーション（標準予防策）の考え方や、最近問題となった院内感染の問題点、また手洗いの正しい方、また日々の業務を振り返る良い機会となりました。「一処置一手洗い」の基本原則はもとより、感染源にあわせた確かな予防対策にて、今後も院内感染予防に取り組んでください。

### 安全管理研修会

12月7日に地場産業振興センター五階大会議室においてリスクマネジメント（安全管理）研修会が開催されました。講師に北川明人先生をお迎えして「医療におけるリスクマネジメント」と題して御講義いただきました。講演ではリスクマネジメントとはといった基本原則から、リスクマネジメントの実例を交えてお話がありました。

安全管理（リスクマネジメント）の目的は①医療の質の確保・向上。②組織を損害から守る事。ではあります。が、職員の意識を高め、医療の質を向上する事は患者様の安全を守ることに、職員自身の安全を守ることに、ひいては病院（組織）の存続問題にもつながっていきます。職場の環境と作業状況を改善するには、インシデント（ひやり・はっと）レポートをしっかりと書き、数字でリスクを証明する必要があります。安全管理活動は、一人ひとりの意識の高まりと協力の積み重ねの上に成り立っていきます。誰が悪いではなく、なぜ起こったかという事を知り改善して行く為、また次に大きな事故を起こさない為にも、リスクを発見した人、経験した人はインシデントレポートを書いて頂くようお願いいたします。

職員の安全管理に対する意識のさらなる向上と統一を期待致します。



安全管理対策委員会

### 糖尿病教室を開催しました

11月21日（木）糖尿病教室を開催しました。11名のご参加を頂き、今回は「運動療法」について勉強しました。万歩計を付けて病院から小森神社までウォーキングし、実際の消費カロリーを計算したりしました。主なプログラムは下記の通りです。

- ①体操・ウォーキング「どれくらい消費しているか運動で試そう」
- ②森山栄養士のお話「消費したカロリーってどのくらい？」 ※おやつを試食
- ③武田院長の講演「どうすれば体重は減らせるか」

でした。次回のご参加お待ちしております。

栄 養 科



### お知らせ

調理場

給食係の佐藤美代子さんが井原市文学賞（短歌部門）に入選されました。その入選作をご紹介します。

調理場

建て替へを知るや知らずや病院の庭にたわわのしだれ桜崩さると思へば愛も染みだらけの調理場に夕べの飯を炊きをり不平不満いくたび言ひしかこの部屋の壁が私を見をり点火の時の癖もろ共になつかしき調理台なり汚れを磨く鉄釜にて煮たる人参つややかに光れりじつくりと煮し患者様の楽しみ呉れませぬ食事にて今朝は大根のみそ汁を煮る大鍋の壊れし日も有り水出でぬ日も有りて三十有余年の過ぐ「おいしく頂きました」礼の文の届ききて力得てる夕べの職場に先日まで働きてるし彼の部屋の崩ほされるて鉄筋をどる新しき病棟に灯の点りたり「井原市民病院」文字の浮かぶ皆様の心にはどのように響きましたでしょうか？おめでとうございます。



～ディズニーリゾートへ行って来ました～

心も体もリフレッシュ

編集後記

明けましておめでとうございます。本年度も皆様のご活躍を期待いたしております。病院新聞共々今年もよろしくお祈りいたします。

病院新聞編集委員一同